

2019年度 +R校友会未来人財育成奨学金 採用一覧

1. 踏み出し支援

学部	回生	テーマ
産業社会学部	4	性に対し主体的な社会を実現する、ワークショップなどを通じたセクシュアル・リテラシー教育活動
国際関係学部	3	生理についての価値観を変えていく
映像学部	3	三次元を二次元の中に落とし込むと言う新たな手法を使い今までになかったMVの作成をする。
映像学部	3	ジェンダーとパートナーシップをテーマにしたインディペンデント映画の制作
理工学部	3	気候、宗教、高齢化の点で類似しているタイの防災対策について学び、日本との違いを考察する
理工学部	4	草津市の空き古民家を活用したオープンスペース創りと運営
理工学部	4	子供やお年寄りが安全に使用できる画紙を製作して、実用化する。
食マネジメント学部	1	昆虫食の魅力発信のための主菜・主食の開発：草津市民および立命館大学学生への訴求
食マネジメント学部	1	メニューの開発、レシピの提供などを通して、ムスリムの食べれる和食の種類を豊かにする。
食マネジメント学部	1	フード・ファミリーバランスが幸福感にどんな影響を与えているかを研究する。
食マネジメント学部	1	地域参画型マルシェへのフェイススイーツを用いた雑貨の販売での出店
食マネジメント学部	2	生産から廃棄までの過程を食べ物目録で作成した動画で消費者の食に対する価値観の変化を促します
情報理工学部	3	空き巣被害発生抑制を目的とした安価な人工知能搭載監視カメラシステムの開発と実証実験
経営学部	3	絵本を通じて「保護犬」の存在を広め、より多くの人の「里親」というきっかけを作る
総合心理学部	3	茨木市の児童を対象とした昔遊びの教室の開催、昔遊びハンドブックの配布。
社会学研究科	M1	沖縄県への修学旅行の在り方の調査
文学研究科	M1	嘉手納基地ゲート前における街路景観の復原・記録と成果の地域還元
理工学研究科	M2	学生時代に培った設計力・表現力を活かし、子育てに対する問題を建築を用いて解決する
スポーツ健康科学研究科	M1	被災地に足を運ぶきっかけ作り
スポーツ健康科学研究科	M1	日本各地の集団保育における、支援を要する幼児・特に「他者とのかわりに困りを抱える幼児」に対する支援環境の把握
スポーツ健康科学研究科	M1	地域福祉施設における、はり・きゅう(鍼灸)治療の体験・講習を通じた健康増進・地域連携を行う。
生命科学研究科	M1	滋賀県内のきのこ図鑑の作成とキノコ狩りにおける危険性の啓発

2. 高度化支援

学部	回生	テーマ
法学部	4	震災を乗り越えて戦っている東北の漁師の魅力に関西の若者に伝える
法学部	4	池田忍者を世界に発信し、池田のブランディング化を推進
法学部	4	韓国及び中国東北部でのアジア太平洋戦争について現地の目線から調査し理解する
法学部	4	大学生が自分自身のキャリアについて考える機会を作る。
国際関係学部	4	中東の紛争と難民問題に関する研究
文学部	4	ラグビー強豪国でのスタンダードをコーチングするラグビー教室
文学部	4	未来を創り出す次世代リーダー育成プログラム
映像学部	4	地域密着型バンド「AFB」のミュージックビデオ制作プロジェクト
経済学部	3	フィンランドで培った五感を映画に込めて
食マネジメント学部	2	社会的・文化的多様性のある持続的な食環境の実現の為調査を行い、得た知見を基に社会に還元する
情報理工学部	3	XR技術を用いた対人コミュニケーションをより上質なものにすシステムの開発
情報理工学部	3	学生が通学で利用するバス利用をITを通してもっと便利にし、キャンパスをより活性化させる
生命科学部	3	地域住民と学生のマッチングイベントを行い、草津市におけるダイバーシティを推進する。
生命科学部	4	人口・閉鎖水系の水底環境測定を通じ、文化学・歴史学・環境学・生物学の新たな着眼点を創出する。
スポーツ健康科学部	4	有機的な社会の実現を目指し、街の憩いの場となるファーマーズマーケットを毎月開催する。
スポーツ健康科学部	4	E-sports におけるタイトル・地域による差異の視察
経営学部	2	ペットショップだけでなく、保護猫、譲渡猫を飼う選択肢もあることを漫画で知ってもらう
経営学部	3	子供に関する社会問題のスタディツアー & 異文化交流 i n タイ
経営学部	4	「茨木のグルメ情報満載のO I C生向けフリーペーパー作成」の高度化
政策科学部	2	「災害に強い地域づくり」のための炊き出し防災訓練
グローバル教養学部	1	立命館大学とラオスで相互協働のもと、新たな文化の構築と地域活性化を持続可能な形にする
法学研究科	M1	戦争に纏わる歴史認識と、平和教育の在り方について研究する。
社会学研究科	M1	消防非常備町村・宮崎県諸塚村消防団の活動を探求し、京都市の地域防災のあり方を考える
社会学研究科	M2	2020年東京パラリンピック出場に向けた競技力強化と次世代アスリート育成に向けた取組
文学研究科	M1	中学生以上の老若男女をターゲットとした、読みやすい自己啓発絵本出版
応用人間科学研究科	M3	子どもや若年女性の深刻な社会問題を「ほっとかんぞ！」プロジェクト・II
理工学研究科	M2	SDGsを初め平和活動に志を持つ青年が集うコミュニティを開発し、社会的な様々な問題解決に寄与する
理工学研究科	M2	研究と環境事業を世界に学ぶ3か月留学 ～人と自然が共生できる社会をつくるために～
スポーツ健康科学研究科	M1	運動が心血管疾患を予防するメカニズムを解明し、及び企業、他研究科との交流を実施する。
スポーツ健康科学研究科	M2	アミューズメント性高い運動プログラムにおける幸せホルモンを探索する
生命科学研究科	M2	第3回立命館大学子ども将棋大会を開催し、子どもたちの未来を開拓する場を提供する。
政策科学研究科	M1	実践的研究者として、インドネシア人観光社会起業家とソーシャルイノベーションを起こす
人間科学研究科	M2	1つのテーマについての「語り」を軸として地域社会の中で世代をこえて交流できる空間の提供